

一般貸切旅客自動車運送事業 法令試験問題

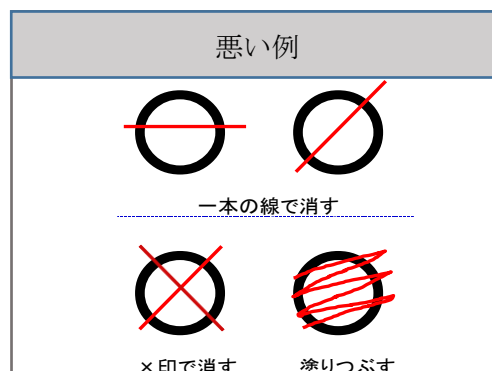
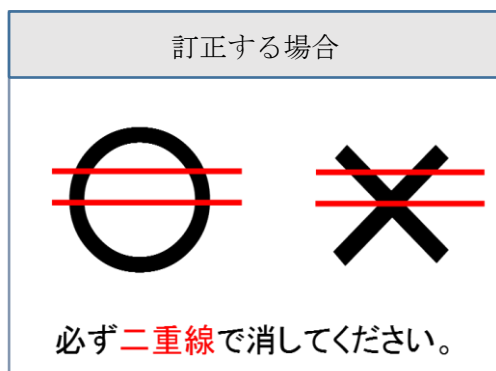
試験実施日 令和7年10月20日

事業者名 _____

受験者名 _____

【注意事項】

1. 試験時間は、45分間です。
2. 解答はボールペンで記載して下さい。
3. 試験開始の合図があるまで、問題は開けないで下さい。
4. 問題用紙は、表紙を含めて5枚です。
5. 問題用紙は、持ち帰らないで下さい。
6. 不正な行為をされた場合は、直ちに受験を停止し、退場いただきます。
なお、試験は不合格となります。



事務処理欄		
		/ 30

中部運輸局

問1 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を()
内に記入して下さい。

1 一般貸切旅客自動車運送事業の事業計画は、営業区域、営業所の名称及び位置、営業所ごとに配置する事業用自動車の数のみである。

()

2 安全統括管理者は、法令に定める方法で行った日常点検の結果に基づき運行の可否を決定しなければならない。

()

3 一般旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金並びに運送約款を公示した後でなければ、これを実施してはならない。

()

4 自動車は、自動車検査証を備え付け、かつ、国土交通省令で定めるところにより検査標章を表示しなければ、運行の用に供してはならない。

()

5 一般貸切旅客自動車運送事業者の事業用自動車の車掌は、乗務中警報装置の設備がない踏切又は踏切警手が配置されていない踏切を通過しようとするときは、踏切前で降車し、運行の安全を確認して運転者を誘導しなければならない。

()

6 一般貸切旅客自動車運送事業者が、運賃及び料金を設定又は変更しようとするときには、あらかじめ、国土交通大臣の認可を受けなければならない。

()

7 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車内に禁煙の表示を旅客に見やすいように表示しなければならない。

()

8 一般旅客自動車運送事業者は、運行管理者がその業務として行う助言を尊重しなければならない。

()

- 9 一般貸切旅客自動車運送事業者は、旅客自動車運送事業運輸規則に基づき乗務記録を6月間保存しなければならない。
()
- 10 一般旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車に火災を起こした場合、旅客に被害がなければ事故報告は不要である。
()
- 11 国土交通大臣は、一般旅客自動車運送事業者が正当な理由がないのに許可又は認可を受けた事項を実施しないときは、1年以内において期間を定めて自動車その他の輸送施設の当該事業のための使用の停止若しくは事業の停止を命じ、又は許可を取り消すことができる。
()
- 12 旅客自動車運送事業者は、60才以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けさせなければならない。
()
- 13 1年以上の拘禁刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過していれば、一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受けることができる。
()
- 14 旅客自動車運送事業者は、十四日未満の期間ごとに賃金の支払い(仮払い、前貸しその他の方法による金銭の授受であって実質的に賃金の支払いと認められる行為を含む。)を受ける者を運転者等として選任してはならない。
()
- 15 「輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドライン」は、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な価格比較のみで選ぶのではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。
()

問2 次の設問に、法及び規則並びに告示等の文のとおり正しい語句を（ ）に記載して下さい。

- 16 旅客自動車運送事業に従事する自動車運転手の一日の拘束時間は13時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は（ ）時間とする。
- 17 勤務終了後、継続十一時間以上の休息期間を与えるよう努めることを基本とし、休息期間が継続（ ）時間を下回らないものとする。
- 18 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行により生じた旅客その他の者の生命、身体又は（ ）の損害を賠償するための措置であつて、国土交通大臣が告示で定める基準に適合するものを講じておかなければならない。
- 19 旅客自動車運送事業者は、運行管理者を選任した場合は、当該届出事由の発生した日から（ ）日以内に営業所の所在地を管轄する運輸監理部長又は運輸支局長に届け出なければならない。
- 20 一般貸切旅客自動車運送事業の許可は、（ ）年ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力を失う。

問3 以下の各設問の（ ）内に、正しい語句を〔 〕枠内から選択し、記号を記入して下さい。

- 21 一般旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務を行わせるため、国土交通省令で定める（ ）ごとに、運行管理者資格証の交付を受けている者のうちから、運行管理者を選任しなければならない。

〔A. 自動車車庫 B. 営業所 C. 休憩、睡眠施設〕

- 22 一般旅客自動車運送事業者は公示した事項の変更について、道路運送法の規定により公示するときは、緊急やむを得ない理由がある場合又は公衆の利便を阻害しない場合を除くほか、当該変更に係る事項を実施しようとする日の少なくとも（ ）前にこれをしてしなければならない。

〔A. 七日 B. 三十日 C. 六月〕

- 23 一般旅客自動車運送事業の譲渡及び譲受は、国土交通大臣の（ ）を受けなければ、その効力を生じない。
[A. 許可 B. 認可 C. 承認]
- 24 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者が転任、退職その他の理由により運転者でなくなった場合には、直ちに、当該運転者に係る乗務員等台帳に運転者でなくなった年月日及び理由を記載し、これを（ ）保存しなければならない。
[A. 一年間 B. 三年間 C. 五年間]
- 25 一般旅客自動車運送事業者は、一般旅客自動車運送事業の健全な発達を（ ）結果を生ずるような競争をしてはならない。
[A. 助長する B. 確保する C. 阻害する]
- 26 旅客自動車運送事業者は、乗務員等が事業用自動車の運行の安全の確保のために遵守すべき事項及び乗務員等の（ ）についての規律を定めなければならない。
[A. 接遇 B. 運転技術 C. 服務]
- 27 旅客自動車運送事業者たる法人の代表権を有しない役員の変更にあつては、前年七月一日から六月三十日までの期間に係る変更について、毎年（ ）までに届け出るものとする。
[A. 三月三十一日 B. 五月三十一日 C. 七月三十一日]
- 28 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を（ ）しなければならない。
[A. 常に清潔に保持 B. 可能な限り清潔に C. 運行のたびに清潔に]
- 29 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者が長距離運転又は（ ）の運転に従事する場合であつて、疲労等により安全な運転を継続することができないおそれがあるときは、あらかじめ、交替するための運転者を配置しておかななければならない。
[A. 山道 B. 悪天候時 C. 夜間]
- 30 一般旅客自動車運送事業者は、発地及び着地（ ）その営業区域外に存する旅客の運送（路線を定めて行うものを除く）をしてはならない。
[A. のいずれもが B. のどちらかが C. に関係なく]

一般貸切旅客自動車運送事業 法令試験問題（回答）

試験実施日 令和7年10月20日

問1 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入して下さい。

- 1 一般貸切旅客自動車運送事業の事業計画は、営業区域、営業所の名称及び位置、営業所ごとに配置する事業用自動車の数のみである。

[施行規則第4条] (×)

- 2 安全統括管理者は、法令に定める方法で行った日常点検の結果に基づき、運行の可否を決定しなければならない。

[車両法施行規則第32条] (×)

- 3 一般旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金並びに運送約款を公示した後でなければ、これを実施してはならない。

[運輸規則第4条] (○)

- 4 自動車は、自動車検査証を備え付け、かつ、国土交通省令で定めるところにより検査標章を表示しなければ、運行の用に供してはならない。

[車両法第66条] (○)

- 5 一般貸切旅客自動車運送事業者の事業用自動車の車掌は、乗務中警報装置の設備がない踏切又は踏切警手が配置されていない踏切を通過しようとするときは、踏切前で降車し、運行の安全を確認して運転者を誘導しなければならない。

[運輸規則第51条] (○)

- 6 一般貸切旅客自動車運送事業者が、運賃及び料金を設定又は変更しようとするときには、あらかじめ、国土交通大臣の認可を受けなければならない。

[道路運送法第9条の2] (×)

- 7 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車内に禁煙の表示を旅客に見やすいように表示しなければならない。

[運輸規則第42条] (○)

- 8 一般旅客自動車運送事業者は、運行管理者がその業務として行う助言を尊重しなけれ

ばならない。

[道路運送法第 23 条の 5] (○)

- 9 一般貸切旅客自動車運送事業者は、旅客自動車運送事業運輸規則に基づき乗務記録を 6 月間保存しなければならない。

[運輸規則第 25 条] (×)

- 10 一般旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車に火災を起こした場合、旅客に被害がなければ事故報告は不要である。

[道路運送法第 29 条] [事故報告規則第 2 条 1 項] (×)

- 11 国土交通大臣は、一般旅客自動車運送事業者が正当な理由がないのに許可又は認可を受けた事項を実施しないときは、1 年以内において期間を定めて自動車その他の輸送施設の当該事業のための使用の停止若しくは事業の停止を命じ、又は許可を取り消すことができる。

[道路運送法第 40 条] (×)

- 12 旅客自動車運送事業者は、60 才以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けさせなければならない。

[運輸規則第 38 条] (×)

- 13 1 年以上の拘禁刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から 3 年を経過していれば、一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受けることができる。

[道路運送法第 7 条] (×)

- 14 旅客自動車運送事業者は、十四日未満の期間ごとに賃金の支払い(仮払い、前貸しその他の方法による金銭の授受であって実質的に賃金の支払いと認められる行為を含む。)を受ける者を運転者等として選任してはならない。

[運輸規則第 36 条] (○)

- 15 「輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドライン」は、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な価格比較のみで選ぶのではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。

[輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドライン] (○)

問2 次の設問の（ ）に、法及び規則並びに告示等の文に照らしあわせて、正しい語句を記載して下さい。

- 16 旅客自動車運送事業に従事する自動車運転手の一日の拘束時間は13時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は（ 15 ）時間とする。

[改善基準告示第5条第1項3号]

- 17 勤務終了後、継続十一時間以上の休息期間を与えるよう努めることを基本とし、休息期間が継続（ 9 ）時間を下回らないものとする。

[改善基準告示5条第1項4号]

- 18 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行により生じた旅客その他の者の生命、身体又は（ 財産 ）の損害を賠償するための措置であつて、国土交通大臣が告示で定める基準に適合するものを講じておかなければならない。

[運輸規則第19条の2]

- 19 旅客自動車運送事業者は、運行管理者を選任した場合は、当該届出事由の発生した日から（ 15 ）日以内に営業所の所在地を管轄する運輸監理部長又は運輸支局長に届け出なければならない。

[運輸規則第68条]

- 20 一般貸切旅客自動車運送事業の許可は、（ 五 ）年ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力を失う。

[道路運送法第8条]

問3 以下の各設問の（ ）内に、正しい語句を〔 〕枠内から選択し、記号を記入して下さい。

- 21 一般旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務を行わせるため、国土交通省令で定める（ B ）ごとに、運行管理者資格証の交付を受けている者のうちから、運行管理者を選任しなければならない。

[A. 自動車車庫 B. 営業所 C. 休憩、睡眠施設]

[道路運送法第23条]

- 22 一般旅客自動車運送事業者は公示した事項の変更について、道路運送法の規定により公示するときは、緊急やむを得ない理由がある場合又は公衆の利便を阻害しない場合を除

くほか、当該変更に係る事項を実施しようとする日の少なくとも（ **A** ）前にこれを行わなければならない。

[**A. 七日** B. 三十日 C. 六月]

[運輸規則第6条]

- 23 一般旅客自動車運送事業の譲渡及び譲受は、国土交通大臣の（ **B** ）を受けなければ、その効力を生じない。

[A. 許可 **B. 認可** C. 承認]

[道路運送法第36条]

- 24 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者が転任、退職その他の理由により運転者でなくなった場合には、直ちに、当該運転者に係る乗務員等台帳に運転者でなくなった年月日及び理由を記載し、これを（ **B** ）保存しなければならない。

[A. 一年間 **B. 三年間** C. 五年間]

[運輸規則第37条]

- 25 一般旅客自動車運送事業者は、一般旅客自動車運送事業の健全な発達を（ **C** ）結果を生ずるような競争をしてはならない。

[A. 助長する B. 確保する **C. 阻害する**]

[道路運送法第30条]

- 26 旅客自動車運送事業者は、乗務員等が事業用自動車の運行の安全の確保のために遵守すべき事項及び乗務員等の（ **C** ）についての規律を定めなければならない。

[A. 接遇 B. 運転技術 **C. 服務**]

[運輸規則第41条]

- 27 旅客自動車運送事業者たる法人の代表権を有しない役員の変更にあつては、前年七月一日から六月三十日までの期間に係る変更について、毎年（ **C** ）までに届け出るものとする。

[A. 三月三十一日 B. 五月三十一日 **C. 七月三十一日**]

[施行規則第66条]

- 28 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を（ **A** ）しなければならない。

[**A. 常に清潔に保持** B. 可能な限り清潔に C. 運行のたびに清潔に]

[運輸規則第44条]

- 29 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者が長距離運転又は（ **C** ）の運転に従事する場合であつて、疲労等により安全な運転を継続することができないおそれがあるときは、あらかじめ、交替するための運転者を配置しておかななければならない。

[A. 山道 B. 悪天候時 **C. 夜間**]

[運輸規則第21条]

- 30 一般旅客自動車運送事業者は、発地及び着地（ **A** ）その営業区域外に存する旅客の運送（路線を定めて行うものを除く）をしてはならない。

[**A. のいずれもが** B. のどちらかが C. に関係なく]

[**道路運送法第20条**]